



パナソニック松愛会  
京 都 支 部  
2018年8月  
第34号  
発行人 永田 一良  
編集者 富上 博美

京都支部ホームページ<http://www.shoai.ne.jp/kyoto>

## 2018年度 京都支部総会を開催

2018年度京都支部総会が5月21日（月）に開催され、126名の方が参加されました。

### ＜第1部 支部総会＞

第1部の総会は、森岡さんと小南さんの司会で進行了しました。

議事に入って、まず永田支部長から支部運営へ支援の感謝と挨拶の後、松愛会全国総会の内容について報告を行いました。

この後、例年司会者が社長メッセージを代読するところですが、今年はパナソニック創業100周年ということで、社長メッセージに代えて津賀社長のご挨拶のDVDを放映しました。津賀社長のパナソニック創業100周年の思いが直に伝わってきました。

その後、永田支部長から京都支部2017年度の活動報告と2018年度の活動方針について説明がありました。

役員紹介では、長行司達さん、松本史朗さん、泉明さん、森輝美さんの退任と、益田芳一さん、森誠三さん、山田吉澄さん、高橋睦夫さん、加藤博司さんの5人の新役員が紹介されました。

引き続き、細野会計から2017年度の活動費実績と2018年度の予算案について説明があり、特に質疑はなく議案が承認されました。

次に、今年度も支部活動や同好会活動でご貢献またはご活躍された方として波多野元三郎さん、酒井ヨウ子さん、齊藤彌壽子さんの3名に感謝状・表彰状が授与されました。その後、山田徳治さんの発声で松愛会スローガンが唱和され、第1部を終えました。

別室では展示会が復活開催され、数多くの作品が展示されて休憩時間中に総会参加の皆さんが作品に見入っていました。

### ＜第2部落語「金名竹」と「はてなの茶碗」＞

第2部では、今年は趣向を変えてアトラクションとして桂米朝一門の桂慶治朗さんの「落語」を聞きました。パナソニック松愛会の話にも触れ、会場内は大きな笑いの渦が沸き起こりました。

### ＜第3部 昼食懇親会＞

第3部は、横山さんと舌さんの司会で昼食懇親会に移りました。京都歩こう会の多湖会長のご発声による乾杯で宴が始まりました。

約1時間半の短い時間でしたが、それでも賑やかな懇談がしばらく続き、予定の時間が迫ってきたところで、ゴルフ同好会の大江新会長のご挨拶で宴を締めさせていただきました。

会員の皆さんはまだまだ名残惜しそうでしたが、ほろ酔い気分心地よく帰路につかれました。



参加者が集まってきました



京都支部行事のビデオ放映



第1部司会の小南さんと森岡さん



退任者の挨拶



新任支部役員の挨拶



同好会功労者の表彰



桂慶治朗さん、乗ってきました



多湖さんの乾杯



懇親会が始まりました



皆さん満面の笑顔で



楽しそうです



大江さんのご挨拶で閉宴

支部総会・文化作品展 展示作品の紹介



新旧役員を紹介



泉 支部役員



長行司支部役員



松本支部役員



森(輝)支部役員



加藤支部役員



益田支部役員



高橋支部役員



山田(吉)支部役員



森(誠)支部役員

退任の支部役員4名と新支部役員5名の紹介と報告をさせていただきます。

上段は、退任の支部役員です。長きにわたり支部活動に、また担当地区においては会員のお世話をさせていただきありがとうございました。今後とも支部活動にご協力をよろしくお願いいたします。

下段は新任の支部役員です。これから支部活動を通じて会員さんのお世話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

社会見学会を開催

2018年6月25日(月)パナソニック創業100周年記念として歴史館がリニューアルされたこの機会に、パナソニック再発見の場として今回の社会見学会は「パナソニックミュージアム」見学を企画し、86名の方々にご参加をいただきました。特に女性の参加者が男性を上回ったことは支部史上初の出来事でした。パナソニックミュージアムでは、松下幸之助創業者と会社の歴史、過去の製品や資料を見て回り、懐かしさと感動の連続でした。

この後もまた懐かしい「ユートピアささやま」の池の畔で昼食をゆっくりと味わい、次の見学先である丹波ワイン工場へと向かいました。ここではユニークな女性ガイドの説明で場が盛り上がりました。ワインの試飲量が増えてお土産を買った人が多くおられました。

来年の社会見学会も、皆さんにもっと楽しんでいただけるよう企画しますのでお楽しみに。



パナソニック歴史館前で集合写真(1号車)



パナソニック歴史館前で集合写真(2号車)



懐かしい電化製品



創業者の生い立ち



ワイン工場の見学



ワインの試飲

### 歩こう会の思い出(2)

石山～堅田間にある芭蕉の句碑二十数基の中から八句選びました。

- ・先づ頼む椎の木も有り夏木立
- ・四方より花吹き入れて鳩の波
- ・古池や蛙飛びこむ水の音
- ・行く春を近江の人と惜しみける
- ・山路来て何やらゆかしすみれ草
- ・比良三上雪さしわたせ鷺の橋
- ・鎖明けて月さし入れよ浮御堂
- ・朝茶飲む僧静かなり菊の花

- 幻住庵
- 膳所瓦ヶ浜
- 膳所義仲寺
- 膳所義仲寺
- 小関天満宮
- 堅田満月寺
- 堅田浮御堂
- 堅田祥瑞寺

芭蕉が敬愛してやまなかった西行の歌に「願はくは花のもとにて春死なむその如月の望月のころ」の歌があり、円山公園の一角に庵があります。

芭蕉は彼を心の師と仰ぎ、新しい時代の流行と融合させ、その根元は誠であると説明しています。「松の事は松に習へ、竹の事は竹に習へ」ということです。

芭蕉の句を口ずさんでいると、歌の対象となっている事象が元気になって喜んでいるようです。

寄稿 上村 弘太郎さん



### 第54、55回長岡京市竹林整備ボランティア活動(筍掘り)

4月7日(土)と14日(土)の2回、PSCS労組長岡京支部と共催で、いつも竹林保全のボランティア活動を実施している長岡京市奥海印寺の鈴谷竹林で筍掘りを実施しました。

7日は松愛会20名とPSCS労組22名、14日は松愛会24名とPSCS労組31名と多数ご参加をいただきました。今回は筍掘りということで、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、それにちびっこたちも加わって家族ぐるみで参加となり大いに賑わいました。

今年は、両日ともたくさんの筍が収穫できて皆さん大変喜んで持ち帰られました。どの家庭も筍料理で食卓が賑わったことでしょう。来年もたくさんの筍を収穫するためにはふだんの整備が大切です。

今後とも、竹林整備活動へのご参加をよろしくお願いいたします。



波多野さんの筍の掘り方指導



準備体操から



4月7日の集合写真



4月14日の集合写真



むずかしいなー



しっかり掘ってや



仲よくはいポーズ①



私も取れました お菓子とジュースとお茶で休憩



仲よくはいポーズ②



僕も取れたよー



大物ゲットです



たくさん取れました 両手にいっぱい満足です



### 4月、鴨川クリーンハイク

4月29日(日・祝日)の10時前に、鴨川の五条大橋の西北たもとにある五条公園に集合し、軍手・ごみバサミ・ごみ袋の3点セットを受け取り、「鴨川を美しくする会」事務局からの挨拶と諸注意を聞いた後、同公園から鴨川を左岸(東側)に移動し、上流の丸太町橋まで2.5kmの川沿いや河川敷を中心に清掃を行いました。

これまでの取り組みの成果や市民の美化意識の高まりもあり、川沿いの遊歩道や草むらでのごみの量はそれほど多くはありませんでした。



全員での集合写真



ジュースで喉を潤します

### 「府北部会員からの便り」②

舞鶴といえば「赤レンガ倉庫」(写真①)で明治34年~大正10年ごろまでに建てられました。再生した当時の道は、現在は赤レンガロードと呼ばれ、時代を感じる美しい風景が広がっています。

現在は赤レンガパークとしてリニューアルし、赤レンガ博物館・赤レンガ工房・イベントホールなどになり、結婚式やコンサート・セミナー会場としても利用されています。赤レンガと対照的な舞鶴を象徴するもう一つの色、それは海と空の青色です。

5300年前の遺跡から丸木舟が出土したことで、この地が縄文時代から海とともに、以降廻船問屋が栄える商港として、また新鮮な魚介類がある漁港として栄えました。新鮮な魚介類といえば、代表的な舞鶴ブランドの舞鶴カニは冬の味覚の王様です。贈答品として重宝されている舞鶴かまぼこ(写真②)は、平成20年に大阪府知事賞を受賞しました。これからの夏に向けておいしいのが海のミルクと呼ばれるほど栄養が豊富な岩ガキと丹後トリ貝で(4月~6月)、肉厚で旨みが凝縮されてとてもおいしい味です。

舞鶴はイカ釣りも盛んで、7月に入れば夏の風物詩と言われる日本海(丹後半島)のイカ釣り船の漁火があります。夜の海が明るく照らされて、運がよければイルカの群れに遭遇できて、思わぬドルフィンウォッチングが楽しめるかも。

「平成の名水百選」に選ばれた「真名井の清水」(写真③)や「大杉の清水」があります。地域の宝である湧き水は料理やお茶などに利用されています。雄大な自然や歴史、貴重な文化遺産などの魅力に彩られた街、舞鶴は気軽に散歩も楽しむことができます。ぜひお越しください。

寄稿 光谷 益美さん 



(写真①) 赤レンガ倉庫



(写真②) 舞鶴かまぼこ



(写真③) 真名井の清水

撮影者 光谷 益美さん 

秋レクリエーション  
2018年10月1日  
(月) 多くの参加を  
お願いします



【支部異動情報】 (敬称略)

会員数	入会・転入・転出・その他
2月	1,324 <入会> 小原奈緒美・高倉 純 菰淵寛仁 <死亡> 小北裕一
3月	1,319 <転出> 菊川政和 <死亡> 斉藤光雄・前田隆造 板村紅山・高柳重敏
4月	1,322 <入会> 乾 亨・川島鈴代 <死亡> 木村邦夫 <転入> 久保田研一・中川康一郎
5月	1,322 <転入> 中村美也子 <入会> 守山 孝・辻 泰行・山田浩一 <死亡> 伊藤博敏・鈴木 毅 高野 宏・他1名

【2018年度支部行事計画】

【同好会活動】<スケジュール>

月日曜	行事名	京都歩こう会	第4又は第2金曜日
6~12月	友愛訪問	ゴルフ同好会	第1木曜日
10 1 月	秋のレクリエーション	麻雀同好会	第2・第4木曜日
10 9 火	「ワグ & ミドル」階層別懇談会	グランドゴルフ同好会	毎週水曜日
11 中旬	北部会員懇談会	二火会(ツカの会)	第2火曜日
11 12 月	健康づくりイベント	京都・学ぶ会	9/10・11/26・1/28
12 15 土	同好会・OB懇談会	絵手紙同好会	第2・第4火曜日
1 14 月	新春懇親会	ボウリング同好会	第3木曜日
社会貢献活動	長岡京竹林整備活動	写真同好会	第2木曜日
	鴨川を美しくする会	パソコン同好会	第1金曜日

【支部役員 担当地区及び連絡先】

※ 京都支部だより編集委員

担当地区	支部役員	電話番号	担当地区	支部役員	電話番号
北区・左京区	益田 芳一※	075-712-8826	向日市・西京区(東)	横山 一夫	075-931-6317
上京区・中京区	西脇 武和	075-801-4626	右京区	加藤 博司	075-724-0912
伏見区(中)	萩原 慶一	075-571-4851	西京区(西)・長岡京市(西)	山田 徳治	075-953-1359
伏見区(東)	富上 博美※	090-8166-8061	府下北部(女性会員を含む)	山田 吉澄※	0771-23-9832
下京区・南区	丹羽 弘※	075-314-2139	伏見区(西)	疋田 利春	075-934-2160
東山区・山科区	細野 修	090-6964-8531	長岡京市(東)・大山崎	高橋 睦夫	075-951-2481
山科・南・伏見区(中・東)	今田さち子※	075-592-9370	長岡京市(東・西)・向日市	小南 博子	075-672-0978
中京・右京・西京区(東・西)	森岡 早苗	075-802-1435	伏見区(西)・大山崎町	//	//
北・左京・上京・下京・東山区	舌 よし江	075-761-0509	◇女性支部役員は女性を担当		